

（仮称）西宮市立第1義務教育学校説明会の開催について

【添付資料】

資料1 「（仮称）西宮市立第1義務教育学校」説明会の開催について

資料2 学校案内「（仮称）西宮市立第1義務教育学校」

【補足説明】

- ・令和元年8月2日の市議会・教育こども常任委員会において、添付の資料で所管事務報告を行います。

義務教育9カ年の一貫教育を行います

◆ 教育課程 (*1)

小学校6年間と中学校3年間を合わせた9年間を連続して教育を行います。小学校段階にあたる1～6年生を前期課程、中学校教育にあたる7～9年生を後期課程と呼び、それぞれ小・中学校学習指導要領 (*2) に基づいた教育を行います。学習内容や学習の進め方は他の西宮市立小中学校と同じです。

◆ 学年段階区分

義務教育9カ年を、子供の発達状況に合わせて、指導上の学年段階区分を設けます。1～4年生を学校生活の基礎を身に付ける段階 (Ⅰ期)、5～7年生を経験の拡充を図る段階 (Ⅱ期)、8～9年生を進路に向けて自立を図る段階 (Ⅲ期) とし、それぞれの段階ごとに目標を設定して取り組みます。

学年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	7年生	8年生	9年生
教育課程の区分	前期課程 (小学校学習指導要領)					後期課程 (中学校学習指導要領)			
指導上の学年段階区分	Ⅰ期				Ⅱ期			Ⅲ期	

◆ 職員組織

義務教育学校では、一人の校長のもと、一つの職員集団として教育活動を行います。前期課程 (小学校) の児童数と後期課程 (中学校) の生徒数を基に、法に定められた職員数が配当されますので、開校に伴って特別に増えたり減ったりすることはありません。これまでの小中学校と異なり、前期課程から後期課程にかけて担任が継続することや、中学校の教科免許を有する教員が、前期課程の教科を指導することを計画しています。

◆ 系統的な教科等学習

前期課程 (小学校) の習得状況を踏まえた後期課程 (中学校) の学習を行います。つまずきやすい内容に繰り返し取り組ませたり、後期課程につながるよう見通しをもって学ばせたりします。

◆ 教科担任制

学級担任制から教科担任制への移行が児童生徒にとって急激な変化とならないよう、5年生から後期課程と同様の教科担任制を一部取り入れ、中学校免許を持つ教員による教科学習を行います。



中学校教員による小中合同体育

◆ 切れ目のない支援

一人の校長のもと、一つの教職員集団で学習指導や生徒指導を行います。全ての教職員で全ての児童生徒を支援する体制となります。



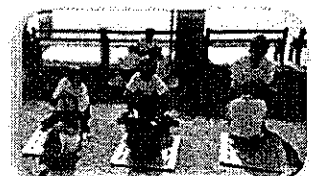
のびのび教室 (放課後学習)

◆ 学校生活等

1～4年生が西校舎 (現小学校) で、5～9年生が東校舎 (現中学校) で過ごします。5・6年生の給食は、7年生以降の生徒と同じメニューを調理し、量を調整したものを提供する方向で検討しています。給食費も今の5・6年生と同じになる方向です。制服等については、今後、保護者も交えて組織的に検討する予定です。開校当初は現在と同様に、6年生までは私服、7年生からは制服の方向で検討中です。体操服等についても同様に検討します。

◆ 部活動

対外試合やコンクール等への参加は7～9年生が対象となりますが、5年生から体験的に部活動に参加できる仕組みを作ります。運動や文化的活動を通して心身の成長を促し、また人間関係等の社会的な資質の育成を目指します。



5・6年生の部活動体験

◆ 1～9年生による異学年交流活動

年上を憧れ慕い、年下を慈しみ親切にする姿を期待して、行事等への取組みを通して1～9年生がともに活動する場面を用意します。



小中合同会議
(20周年記念式典)



マリナフェスティバル
(合同運動会)

3本の柱で教育活動を進めます

◆ 西宮浜の地域性を活かした教育活動

せかい(国際性・言語力)

- ① 国際性
- ② 言語能力
- ③ 英語によるコミュニケーション能力
- ④ 豊かな情操



国際科の高校生と9年生の交流

じぶん(キャリア発達・人権感覚)

- ① 確かな学力
- ② 豊かな心
- ③ 健やかな体
- ④ 異年齢の多様なつながり



マリナふれあいマラソン
(地域との合同イベント)

ふるさと(郷土愛・つながり)

- ① 地域を知る
- ② 地域に学ぶ
- ③ 地域と学ぶ
- ④ 地域に生かす



1.17 震災祈念
(防災教育)

先進的な学習活動に取り組みます

◆ 西宮市立総合教育センターの付属学校としての研究活動

義務教育9カ年の教育課程を生かし、新しい学習指導要領や新たな教育課題に対する実践研究を行います。大学等の研究者による知見を基に、学校に常駐する指導主事(*3)と教職員が授業を通して研究を進めます。これらの研究成果を、次年度以降に西宮市立の小中学校へ発信します。

◆ 国立教育政策研究所による教育課程研究の指定校

本校は令和元年度から2年間の研究指定を受け、義務教育9カ年における連続する教育課程の研究に取り組んでいます。具体的には、外国語(英語)教育とプログラミング教育について、1年生から9年生(現中学3年生)の授業実践及びカリキュラム作りに取り組んでいます。これらの成果は、市内小中学校へ還元するとともに、国への報告を通して全国の小中学校へ情報提供を行います。

◆ プログラミング教育

新しい学習指導要領に示されている内容の実践研究です。各教科学習の中でプログラミング的な思考力を養う取組みを学年に応じて行います。

1-2年生	3-4年生	5年~7年生	8-9年生
プログラミング的思考の楽しさを感じる活動	コンピュータを使ったプログラミングの体験	センサーなどを使ったプログラミングで意図する活動を表現	地域に役立つ活動をプログラミングで発信
絵本やパズル、活動によるプログラミング	Web上の教材や、教育用ロボット教材などを用いたプログラミング		活動に適したプログラミング教材を選択して使用



プログラミング教育の先行研究

◆ 外国語、外国語科

新しい学習指導要領では、3・4年生に外国語活動が、5・6年生に英語科（外国語科）が本格実施となります。本校では、その前段階の1・2年生の外国語活動の試行的実践を行います。

1・2年生	3・4年生	5・6年生	7年～9年生
外国語の時間 (年間10時間程度)	外国語活動 (年間35時間)	英語 (年間70時間)	英語 (年間140時間)
外部人材・担任	外部人材・担任	ALT・担任・英語科教員	ALT・英語科教員



ALTとの外国語授業

保護者・地域と共に子供を育みます

◆ コミュニティ・スクール

これまで、西宮浜地域では幼保小中と地域住民が連携する教育連携協議会により、教育活動について熟議してきました。今後は、学校運営協議会によるコミュニティ・スクールへと発展させ、より一層保護者や地域住民と子供の育ちについて協議する関係を築きます。



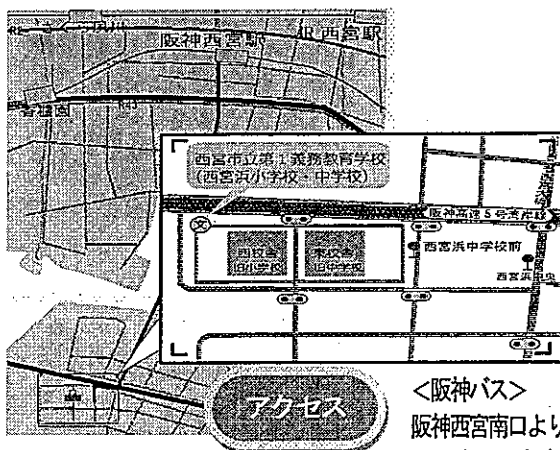
あいさつフェスタ
(地域との合同イベント)

◆ PTA活動

PTA組織は、開校を機に義務教育9カ年一貫した子供の育ちを応援する一つの組織に再編します。

◆ 今後のスケジュール

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
校名(正式)公表	特認校制度による就学の説明会実施	児童生徒募集	就学者決定・通知				義務教育学校開校



<阪神バス>
阪神西宮南口よりバス約10分
JR西宮駅よりバス約15分

【西校舎(現小学校校舎)】

〒662-0934 西宮市西宮浜4丁目3-12
TEL: 0798-32-0251
FAX: 0798-32-0253
<http://kusunokinishior.jp/school/nihamae/>

【東校舎(現中学校校舎)】

〒662-0934 西宮市西宮浜4丁目2-31
TEL: 0798-32-0260
FAX: 0798-32-0263
<http://kusunokinishior.jp/school/nihamai/>

【語句解説】

- (*1) 教育課程 … 学校教育で、教育内容を学習段階に応じて系統的に配列したもの。カリキュラム。
- (*2) 学習指導要領 … 学校教育法施行規則に基づき、学校の教育課程の基準として定められているもの。
- (*3) 指導主事 … 学校の教育課程、学習指導、その他専門的な指導事務に従事する教育委員会の職員。

お問い合わせ先

学校改革推進課・学校改革調整課 0798-35-3800